

磐城時報

日刊 一夕
編輯兼發行所 磐城時報社
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳拾一月金卅餘
廣告料行本誌金五十餘
日刊(日曜)休刊

冷害凶作地を

平税務署で 免租踏査を進む

平税務署に於ける冷害凶作地にて眞に焼石に水程の貧弱な影響に該署二十八ヶ町村六千筆四百町歩の三分作實地調査は去る二十九日以來監督の唯野署長をはじめ佐藤直税課長外二名が各區域を分擔出動中で今日十日終了の豫定である云ふが、多数申請中には勿論三分作に低下せざるもの、若干あるらしい反面、殆ど皆無に近い處もあり方面に平署管内消防組頭會議は今日よつては慘狀正視するに忍びざるもの、抄からぬ模様で一般の火災警防等に關する件を附議し、觀測では之が踏査により恩恵に尙同署管内の秋期檢閱等の日割浴する零碎な地租位は目下の窮等も附議する。

凶作義捐金募集

平町役場にては縣よりの通牒に依り來月三十日迄に凶作地の義捐金募集を行ふことになつた。

消防組頭會

平署管内消防組頭會議は今日午前十時より同署會議室に開き、火災警防等に關する件を附議し、觀測では之が踏査により恩恵に尙同署管内の秋期檢閱等の日割浴する零碎な地租位は目下の窮等も附議する。

凶作受難の貧農へ

可愛娘を賣るなと 紹介所より救ひの通知

凶作と稱値の慘落に切羽詰つた適當の方法によりこれらに救ひ身賣りをせよと云ふ悲劇が漸くこれに關し同所では各町村に對し各地に噂されるに至つたので縣絶へず求人求職者を知らせて置社會課でもいよゝ積極的にこき町村からこちらへ該當者を送れば娘身賣防止の對策に乗り出たが、平職業紹介所でもこれの事では尙ほ今後は町村役場にて通牒により町役場と連絡一兩簡易な紹介事務を取扱はせる事

鐵道省に要望

運賃の値下げを

年産額約五十萬圓を有する本縣の餉は其の内八割方が肥料となし、残る二割が食用となつてゐるが、カロリーの多い餉が食料に用ひられてゐないのは値段が安いのに對して鐵道運賃が高いか

志望の多いのは

鐵工と看護婦

來春卒業兒女の爲 平紹介所で幹旋準備開始

平職業紹介所では今春小學卒業の求職希望者中その大部分で約七十名を東京方面に幹旋好成績を収めたが、今年も昨々二居た。

學期も終りに近づいたので來月中旬頃これが幹旋の準備協同會を開く事になつたが、從來通り各連絡學校と提携同所に於て智能檢査と更に必要によつては檢査を行ひ適材適所主義で行く等

で前例に倣し男は鐵工、女は看護婦が多い見込みである。

無名の學生

凶作地に寄付

今朝平町役場を訪れた平商業校生が無言のまゝ一通の手紙を置額に三千元圓の巨額に上つて居

て居た。

赤井村林野保護組合の

横領一段落を次ぐ

赤井村第一林野保護組合の横領が、去る大正十四年當時の犯罪事件は横領の如く前組合長宮内罪なので事の大部分は時効にか

つた。佐藤兩先生引卒の元に東京方面調べを行つてゐたが、昨三十一

日四名の關係者を最後の取調べをして一段落をつけたので宮内

氏も昨夕一先歸宅を許されたが

該事件は目下の處では宮内氏一内郷村白水三坑幸七二男三浦亨

平町田町七三飲食店や本事佐藤調の結果磐城炭礦で八月初め使

はひ残り盗まれたものと判明目下犯人捜査中。

家出少年 東京で捕はる

雇人が 主人の金を猫ば

山芋堀が 爆薬を發見

電話買度し 大勝ラヂオ店

川井内科診療所

電話買度し

各濱不漁 黒潮異變

秋刀魚大漁 第二稻荷丸

佐藤氏等 演習地に出向

四倉町に貨物自動車の 合同組合生る

四倉署管内に於ける貨物自動車營業者に對し合同營業

演習中移動警察開始 平署員けふから實行

防火運動 四倉署管内の

鐵道省に要望 運賃の値下げを

志望の多いのは 鐵工と看護婦

免租踏査を進む 平税務署で

冷害凶作地を

可愛娘を賣るなと 紹介所より救ひの通知

